

船舶事故等調査報告書

平成21年4月23日
運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009神第35号	
事故等名	貨物船第拾八明德丸乗揚	
発生年月日時刻	平成20年12月25日10時30分ごろ	
発生場所	阪神港尼崎西宮芦屋区	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年2月3日神戸・地方事故調査官が、海難報告書を入手し、2月4日及び2月5日船長から損傷状況を口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	貨物船 第拾八明德丸 498トン	
船舶番号(IMO 番号)	134170	
船舶所有者等	有限会社明德海運	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	推進器に損傷	
事故等の経過	本船は、碎石1,700トンを積載し、船首3.8m、船尾5.0mの喫水をもって、関門港門司区を発し、阪神港尼崎西宮芦屋港において接岸作業中、平成20年12月25日10時30分ごろ、船尾船底が乗り揚げた。 乗揚の結果、推進器に損傷が生じた。気象・海象は、平穏であった。	
分析	気象・海象の関与	なし
	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が接岸作業中、操船を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	